

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

(平成15年11月 第2回訂正分)

株式会社 ルネサンス

ブックビルディング方式による募集における発行価格及びブックビルディング方式による売出しにおける売出価格等の決定に伴い、証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成15年11月21日に関東財務局長に提出し、平成15年11月22日にその届出の効力が生じております。

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

平成15年10月27日付をもって提出した有価証券届出書及び平成15年11月12日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集2,000,000株の募集の条件及びブックビルディング方式による売出し1,638,000株(引受人の買取引受による売出し1,188,000株、オーバーアロットメントによる売出し450,000株)の売出しの条件並びにその他この募集及び売出しに関し必要な事項が、ブックビルディングの結果、平成15年11月20日に決定したため有価証券届出書の訂正届出書を提出しましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には_____を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部 証券情報

第1 募集要項

2. 募集の方法

平成15年11月20日に決定された引受価額(893円)にて、当社と元引受契約を締結した後記「4. 株式の引受け」欄記載の証券会社(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格950円)で募集(以下、「本募集」という。)を行います。引受人は払込期日に引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

なお、本募集は、日本証券業協会(以下「協会」という。)の定める公正慣習規則第1号(以下「規則」という。)第7条第1項第1号に規定するブックビルディング方式(株式の取得の申込みの勧誘時において発行価格又は売出価格に係る仮条件を投資家に提示し、株式に係る投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいう。)により決定された価格で行います。

欄外注記の訂正

(注)3. 本募集並びに「第2 売出要項」の「1. 売出株式(引受人の買取引受による売出し)及び2. 売出しの条件(引受人の買取引受による売出し)」における「引受人の買取引受による売出し」以下総称して「本募集並びに本売出し」という。)にあたっては、需要状況を勘案し、本募集並びに本売出しとは別に450,000株について、野村證券株式会社が当社株主である大日本インキ化学工業株式会社より借入れる当社普通株式の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を追加的に行います。

(注)3.の全文削除

3. 募集の条件

(2) ブックビルディング方式

欄内の数値の訂正

「発行価格」の欄：「未定(注)1.」を「950円」に訂正。

「引受価額」の欄：「未定(注)1.」を「893円」に訂正。

「申込証拠金」の欄：「未定(注)2.」を「1株につき950円」に訂正。

「摘要」の欄：

3. 申込証拠金のうち引受価額相当額(1株につき893円)は、払込期日に新株式払込金に振替充当いたします。
6. 発行価格はブックビルディング方式によって決定いたしました。その状況については、下記の(注)1.を参照ください。
7. 販売に当たりましては、協会の規則で定める株主数基準の充足、店頭登録後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家に販売が行われることがあります。(略)

欄外注記の訂正

- (注) 1. 発行価格の決定に当たりましては、仮条件(900円～950円)にもとづいて機関投資家等を中心にブックビルディングを実施いたしました。
当該ブックビルディングの状況につきましては、
申告された総需要株式数は、公開株式数を十分に上回る状況であったこと
申告された総需要件数が多数にわたっていたこと
申告された需要の価格毎の分布状況は、仮条件の上限価格に集中していたこと
以上が特徴でありました。
上記ブックビルディングの結果、公開株式数以上の需要が見込まれる価格であり、現在のマーケット環境等の状況や最近の新規公開株に対する市場の評価、公開日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して、950円と決定いたしました。
なお、引受価額は893円と決定いたしました。
2. 「2. 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格(950円)と平成15年11月12日に公告した発行価額(765円)及び平成15年11月20日に決定した引受価額(893円)とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
3. 新株式に対する配当起算日は、平成15年10月1日といたします。

摘要欄中7.の全文及び(注)2.3.の全文削除

4. 株式の引受け

欄内の数値の訂正

「引受けの条件」の欄：

2. 引受人は新株式払込金として、平成15年12月2日までに払込取扱場所へ引受価額と同額(1株につき893円)を払込むことといたします。
3. 引受手数料は支払われません。ただし、発行価格と引受価額との差額(1株につき57円)の総額は引受人の手取金となります。

欄外注記の訂正

(注) 1. 上記引受人と平成15年11月20日に元引受契約を締結いたしました。

5. 新規発行による手取金の使途

(1) 新規発行による手取金の額

欄内の数値の訂正

「払込金額の総額」の欄：「1,738,000,000円」を「1,786,000,000円」に訂正。

「差引手取概算額」の欄：「1,713,028,000円」を「1,761,028,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)は含まれておりません。
2. 引受手数料は支払わないこととされたため、「発行諸費用の概算額」は、これ以外の費用を合計したものであります。

(注)1.の全文削除

(2) 手取金の使途

上記の手取概算額1,761,028千円については、全額を今後の新規クラブ投資資金及び既存設備更新資金に充当する予定であります。

第2 売出要項

1. 売出株式(引受人の買取引受による売出し)

平成15年11月20日に決定された引受価額(893円)にて、当社と元引受契約を締結した後記「2. 売出しの条件(引受人の買取引受による売出し)(2)ブックビルディング方式」に記載の証券会社(以下、「第2 売出要項」において「引受人」という。)は下記売出人から買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(売出価格950円)で売出し(以下、「引受人の買取引受による売出し」という。)を行います。引受人は受渡期日に引受価額の総額を売出人に支払い、本売出しにおける売出価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。売出人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

欄内の記載の訂正

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額」の欄：「1,098,900,000円」を「1,128,600,000円」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額」の欄：「1,098,900,000円」を「1,128,600,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1. 本募集並びに本売出しにあたっては、需要状況を勘案し、本募集並びに本売出しとは別に450,000株について野村證券株式会社が当社株主である大日本インキ化学工業株式会社より借入れる当社普通株式のオーバーアロットメントによる売出しを行います。
2. 本売出しに関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容につきましては、「第一部 証券情報 事業の概況等に関する特別記載事項 7. ロックアップについて」をご参照下さい。

(注)1.2.の全文削除

2. 売出しの条件(引受人の買取引受による売出し)

(2) ブックビルディング方式

欄内の数値の訂正

「売出価格」の欄：「未定(注)1.」を「950円」に訂正。

「引受価額」の欄：「未定(注)1.」を「893円」に訂正。

「申込証拠金」の欄：「未定(注)1.」を「1株につき950円」に訂正。

「元引受契約の内容」の欄：「未定(注)2.」を「(注)2.」に訂正。

「摘要」の欄：

5. 売出価格の決定方法は、第1 募集要項 3. 募集の条件 (2) ブックビルディング方式の摘要6.と同様であります。
6. 上記引受人の販売方針は、第1 募集要項 3. 募集の条件 (2) ブックビルディング方式の摘要7.に記載した販売方針と同様であります。

欄外注記の訂正

- (注) 1. 売出価格、引受価額及び申込証拠金は、募集における発行価格、引受価額及び申込証拠金とそれぞれ同一の理由により決定いたしました。
2. 元引受契約の内容
引受人である野村證券株式会社が、全株を引受価額にて買取引受を行います。
なお、元引受契約においては、引受手数料は支払われません。ただし、売出価格と引受価額との差額(1株につき57円)の総額は引受人の手取金となります。
3. 上記引受人と平成15年11月20日に元引受契約を締結いたしました。

3. 売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)

欄内の数値の訂正

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額」の欄：「416,250,000円」を「427,500,000円」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額」の欄：「416,250,000円」を「427,500,000円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1. 上記のオーバーアロットメントによる売出しは、本募集並びに本売出しに伴い、需要状況を勘案し、野村證券株式会社が行う売出しであります。
2. オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、野村證券株式会社が当社株主である大日本インキ化学工業株式会社から借入れる株式であります。これに関連して、野村證券株式会社は、450,000株について当社株主である大日本インキ化学工業株式会社より追加的に買取権(以下「グリーンシュエーション」という。)を、平成15年12月26日を行使期限として当社株主である大日本インキ化学工業株式会社から付与されております。また、野村證券株式会社は、平成15年12月3日から平成15年12月22日までの間、付与されたグリーンシュエーションの株式数を上限とし当社株主である大日本インキ化学工業株式会社から借入れる株式の返却を目的として、協会が開設する店頭売買有価証券市場において当社普通株式の買付けを行う(以下「シンジケートカバー取引」という。)場合があります。なお、野村證券株式会社は、上記シンジケートカバー取引にかかる株式数については、上記グリーンシュエーションを行使しない予定であります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、野村證券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わないかもしくは上限株式数に至らない株数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

(注)3.の全文削除

4. 売出しの条件(オーバーアロットメントによる売出し)

(2) ブックビルディング方式

欄内の数値の訂正

「売出価格」の欄：「未定(注)」を「950円」に訂正。

「申込証拠金」の欄：「未定(注)」を「1株につき950円」に訂正。

欄外注記の訂正

- (注) 1. 上記売出価格、申込期間及び申込証拠金については、前記2. 売出しの条件(引受人の買取引受による売出し)において決定される売出価格、申込期間及び申込証拠金とそれぞれ同一の理由により決定いたしました。
2. 売出しに必要な条件については、平成15年11月20日において決定いたしました。